



9/13

町の発展に尽力し叙勲受章 ～太田繁義さん～

太田繁義さん（中網道）が、旭日単光章を受章され、役場庁議室において伝達式を開催しました。

太田さんは、昭和43年から47年まで、竜北町消防団長として活躍された後、昭和58年に竜北町議会議員に当選し、平成7年までの3期12年にわたって在職されました。在職中の平成3年5月から平成7年4月までは議長を務められ、町の発展のために尽力されました。



9/14・15

八代郡チームが躍進賞を受賞！

～第74回熊本県民体育祭宇城地域大会～

今年は宇城市や宇土市を中心に開催され、各地で熱戦が繰り広げられました。

氷川町からは八代郡代表として、12競技に175人の選手が出場しました。

また、男女ともに各競技で活躍し、躍進賞を受賞しました。上位入賞は次のとおりです。

【大会結果】※3位以上のみ

(団体)女子バスケットボール	準優勝
(団体)女子バレーボール	3位
陸上競技女子2000m(34歳以下)	1位 岩村 聖華 さん(高野道)
陸上競技男子走り幅跳び	2位 秋山 亮 さん(今)



女子バスケットボールチーム



女子バレーボールチーム

9/14・15

北海道東藻琴高校農業研修

友好町である北海道大空町の東藻琴高校2年生（男子5人、女子8人）が農業研修で本町を訪れました。

今年で9回目となるこの農業研修は、北海道で栽培されていない農作物について、様々な体験を通して学んでもらうことを目的としています。

1日目の午前中は、柑橘の圃場で極早生みかんの収穫を体験し、みかんの木のトゲに手を刺されながらも一生懸命収穫していました。昼食会場となった立神峡では、吊り橋を渡りながら断崖絶壁の絶景に感動し、里山の自然を満喫していました。

午後からは晩白柚の試験圃場に移動し、晩白柚の日焼けを防ぐためのカバー掛けを1つ1つ丁寧に行っていました。

2日目は、新高梨の収穫を体験し、大きく実った梨に目を輝かせながら、コンテナ箱を梨でいっぱいにしていました。JA吉野果実選果場では収穫した梨を選果ラインに載せて箱詰めまでの作業を行い、梨1つ1つが大切に扱われながら出荷されていることを学んでいました。最後の梨テント販売では、お客さんを相手に覚えてたての梨の説明をしながら慣れない接客を体験しました。

生徒たちは、2日間の農業研修で、農業だけでなく、町の自然、文化、生活様式、町並みなど、北海道との違いを実感しながら、貴重な経験を通して様々なことに感動していました。

今回の農業研修では、氷川柑橘部会や竜北果樹部会梨部の皆さま、JA吉野果実選果場、竜北物産館において研修の受け入れをして頂きました。お忙しい中ご協力頂きましてありがとうございました。



▲晩白柚の実にカバー設置を体験



▲梨の収穫を体験



▲選果場で箱詰め作業を体験

9/16

日常の健康に感謝、長寿を祝福 ～敬老会～

令和となって初めての敬老会を開催し、参加者約600人が出席しました。

式典では、小学生による敬老作文発表や中学生による表紙イラスト紹介、老人クラブ連合会による交通安全宣言が行われ、その後は、敬老会を代表して老人クラブ連合会の西村桂一会長（法道寺）が謝辞を述べられました。

式典終了後は、吉野保育園児による遊戯、宮原慈光保育園児による和太鼓演奏、竜北中学校吹奏楽部による演奏、氷川中学校生徒による踊りなどのアトラクション、そして演歌歌手 和田青児さんによる歌謡ステージが行われ、式典に華を添えました。



▲謝辞を述べる西村さん



▲宮原慈光保育園児の和太鼓演奏



▲和田青児さんの歌謡ステージ

9/18

熊本県中学校陸上競技大会の出場者を激励

役場庁議室において、熊本県中学校陸上競技大会出場者を激励しました。大会は9月21日（土）に行われ、日頃の練習の成果を発揮しました。

【出場者】

氷川中学校 3年 日隈 遥大さん（ 梶 ）

竜北中学校 2年 堀井 竜成さん（下鹿島）

氷川中学校 1年 橋本 りんさん（東上宮）



▲左から堀井さん、日隈さん、橋本さん